

〔問合せ先〕

和歌山県情報政策課

TEL 073-441-2407（直通）

長野県創業・サービス産業振興室

TEL 026-235-7194（直通）

令和元年 7 月 18 日

ワーケーション・スタートアップ宣言（要旨）

和歌山県及び長野県（以下「両県」という。）は、テレワークを活用し、職場や居住地から離れ、リゾート地・温泉地等で余暇を楽しみつつ、仕事や地域活動を行う「ワーケーション」を以下の観点から推進すべきであると認識を一致させました。

そこで、両県はワーケーションを国内で普及するため、他の自治体と協力し「ワーケーション自治体協議会」（通称 ワーケーション・アライアンス・ジャパン（「WAJ」））の設立を提案し、全国の自治体に参加を呼びかけるとともに、令和時代の新しい社会の実現のための第一歩を踏み出すことを宣言します。

〔ワーケーションの意義〕

- 様々な場所で仕事（ワーク）や休暇（バケーション）の多様な組合せにより、場所・時間・人の制約から自由になる新しいライフスタイルを創造し、都市部の人口集中の緩和や地方への移住を促進します
- ワーケーションを通じて、異なる地域や企業間での協業を進めることで、IoT やAI等の先端技術の活用によるイノベーションが活発に創出される Society5.0 時代の実現を促進します
- 企業や団体が、多様な生き方、働き方の実現を後押しすることで、すべての人々の健康と生活の確保や雇用の促進などSDGs（持続的な開発目標）の実現を目指します
- リゾート地などでの長期滞在を通じて、地域のヒト・コト・モノを深く知っていただく機会とし、関係人口の創出・拡大を図るとともに新たな市場・ビジネスチャンスの創出を促します
- 今後開催される「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」や「2025 年日本国際博覧会」をはじめとする大規模イベントにおいて、地域へ人の流れを促進することで、国家的イベントの円滑な実施・運営に貢献します

〔WAJ 活動例〕

- 全国のワーケーションに関する統一的な情報発信手段の検討
- WAJ 主催の情報交換会や会員自治体によるワーケーション体験会
（例）東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会、2025 年日本国際博覧会時の地方でのワーケーションの共同PR
- その他、ワーケーションの円滑な実施に向けた必要な支援の検討 等